



9月4日(木)、県図画作品展で県知事賞を受賞した川内中央中学校3年生の脇田里奈さんの受賞報告がありました。「歩道橋のある風景」という作品で、自分なりの色彩とタッチで描き、作品に取り組む素直な姿勢も感じられるといった点で高い評価を得ました。

川内

見慣れている風景を独自のタッチで描きました



昨年4月に設置された第二期女性50人委員会(橋口秀子会長ほか)は、毎月第3日曜日を緑を育てる「グリーン作戦の日」に制定するなど75件の提言をまとめ、9月2日(火)、森卓朗市長に提言書を提出しました。この提言は今後、市の施策に反映されます。

川内

女性の立場や視点から市全体を見つめました



(左から)岩下有香里さん・愛彦さん、小島康久さん、川尻高士さん、川尻高士さん

9月3日(水)、薩摩川内市農業公社の第2期研修生4人が、2年間の研修期間を終了し新規就農したことを、森卓朗市長へ報告しました。森市長は「地域農業のリーダーとして後継者を育て、みんなの目標になってほしい」と4人を激励しました。

川内

地域農業のリーダーを目指して



市内各地から
まの話題
田んぼのあぜ道を鮮やかな赤色に染める彼岸花に秋の訪れを感じます
(都町)



8月13日(水)、みなとまつりが開催されました。船団パレードや魚のつかみ捕り、夕方からは、仮装で盛り上がったタルナイや中学生による鹿島太鼓や盆踊り、花火大会などの多彩な催しで訪れた町民や帰省客らが、楽しいひとときを過ごしました。

鹿島

地元ならではの催しで盛り上がりました!!



9月12日(金)、中津幼稚園で祖父母参観があり、孫の幼稚園での生活を一目見ようと遠くは鹿屋市からも参加。子どもたちとメンコやあや取り、どんぐりゴマ回しや折り紙など、昔から伝わる遊びを楽しみ、園児も祖父母も共に輝いた貴重な一日となりました。

上野

昔の遊びってとっても楽しいね



8月27日(水)、第3回薩摩川内市ふるさと特産品コンクールが開かれました。地域の素材を使い、さまざまな工夫が凝らされた食料品部門27点、工芸品部門9点が出品されました。審査の結果、市長賞に(株)島興の「焼芋みそ」が選ばれました。

東郷

素晴らしい特産品が勢ぞろい!



9月13日(土)、向田本通りで、川内大綱引きの前哨戦の薩摩川内子供大綱引が行われ、市内24小学校から約400人が参加しました。上方・下方に分かれた子どもたちは「手や腕にすり傷ができて痛いけど、負けたくない」と懸命に綱を引いていました。

川内

痛みをこらえて一生懸命引きました!

皆さんからの「まちの話題」を募集しています。

あなたが撮った市内の催しなどを募集しています(人物が写っている場合は、本人の了承を得て投稿してください)。写真はデジタルカメラ・フィルムカメラのどちらでも結構です。写真に関する120文字程度の説明文をつけてください。

■投稿先
 ○送付の場合
 〒895-8650 広報室 まちの話題係
 ○電子メールの場合
 koho@city.satsumasendai.lg.jp
 *必ず、お名前(ふりがな)・ご住所、連絡先をお知らせください。
 *紙面の都合上、掲載できない場合があります。あらかじめご了承ください。



8月21日(木)、鳥丸・藤川地区合同の青少年育成会が田海川上流で水生生物調査を実施。川にすむカワゲラなどの生物や水質調査では階級Iのきれいな川であることを確認しました。「これからも川を守ります。」と調査の結果に満足している様子でした。

東郷

田海川子ども調査隊川を守り続けます



9月7日(日)、樋脇屋外人工芝競技場でホッケー祭り・レディースホッケー大会が開催され、小学生7チーム、レディース4チームが参加し、熱戦を繰り広げました。今年は初めて東郷地域から藤川スポーツ少年団が参加。4位に入賞する健闘を見せました。

樋脇

地域外のチームも初参加樋脇でホッケー祭り開催



7月26日(土)~8月5日(火)、市比野温泉杯サッカー大会が丸山自然公園を主会場に盛大に開催されました。中学生・少年・少女の部に県内外から総数162チームが参加。選手たちがグラウンドを駆け回る姿に観客席からも歓声が上がっていました。

樋脇

未来のJリーガーを目指してシュート!!